

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2005年5月17日

2005年5月15日現在：

5月15日に終わる週には各地で降雨があったが、概して降雨量は同季平年の降雨量より少なかった。平均気温は平年を多少下回って推移した。Topsoil 及び Subsoil の水分は前週より多少落ちる結果となった。1週間の州平均農作業稼働日数は5.7日（前週：4.8日）であった。

冬小麦の80%が節間伸長期（Joint）に入り24%が出穂した。生育は低温のため平年より遅いと報告された。冬小麦の作柄は、多少前週より評価が落ちた。銹病とアブラムシの発生が報告された。

土壌水分：5月15日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	4	14	73	9
Subsoil (%)	11	33	52	4

生育状況：5月15日現在

	This Week	Last Year	5-Yr Ave.
Jointed (%)	80	94	88
Headed (%)	24	50	28

作柄状況：5月15日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	1	10	27	38	24
Last week (%)	1	9	26	41	23

Source：Colorado Agricultural Statistics Service

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com